

平成22年度第9回沖縄県がん診療連携協議会 相談支援部会議事要旨

日時：平成22年1月18日（火） 15:00～17:00

場所：琉球大学医学部附属病院 がんセンター

出席者：7名 田名勉（友声会：患者）、玉城徳正（患者遺族）、
崎浜海里（マインドケアおきなわ）、金城尚美（沖縄県立中部病院）、
樋口美智子（那覇市立病院）、増田昌人（琉球大学医学部附属病院）
西田悠希子（琉球大学医学部附属病院）

欠席者：2名 山川宗貞、（沖縄県医務課）、仲村実和子（北部地区医師会病院）、

陪席者：1名 城間駒生（琉球大学医学部附属病院）

協議に先立ち、平成22年度第8回沖縄県がん診療連携協議会・相談支援部会議事要旨が承認された。

【報告事項】

1. がん患者ゆんたく会について（12月）

資料2-2、2-3、2-4、に基づき、11月に各拠点病院にて開催された患者サロン及び沖縄がん患者ゆんたく会の報告書について確認が行われた。

2. がん相談件数

資料3に基づき、樋口部会長より12月のがん相談件数について報告があった。

	11月
北部地区医師会病院	<u>未報告</u>
沖縄県立中部病院	<u>4件</u>
那覇市立病院	<u>86件</u>
琉大病院	<u>38件</u>

3. セカンドオピニオンアンケートの回収率の報告（資料4）

資料4に基づき、がん診療をおこなっている医療機関（33施設）を対象としたセカンドオピニオンアンケート調査について、現在23施設から返信されていることが報告された。

4. 県内の医療機関における診療体制のアンケート調査について

資料5に基づき、県内の医療機関の診療体制におけるアンケート調査は、県との共同調査ではなく、相談支援部会単独で調査することが承認された。理由としては、調査の趣旨や調査後の集計方法が異なるため、今回は単独での調査へと至った。

5.患者必携「地域の療養情報」改訂版製作における進捗状況

別紙資料に基づき、改訂版製作の進捗状況について、西田委員より説明がなされた。内容の見直しや、加除訂正が行われ、表紙のデザインについては、1月25日に開催される「そめ織り展」にて候補作品を選出することが伝えられた。尚、地域の療養情報は3月25日を納期日として作業を進めている。

【協議事項】

1. 市民公開講座 大腸がん講演会「ご存知ですか？大腸がんのこと」での拠点病院相談室チラシ配布について

資料6に基づき、西田委員より、1月29日（土）に開催される大腸がん講演会にて、各拠点病院の相談支援センターのチラシ等を配布してはどうかとの提案がなされ、当日会場にて500部配布されることが承認された。その他にも患者会の紹介や案内チラシも同様に配布されることとなった。

2. 平成22年度相談支援部会年間事業計画の実績と評価について

資料7に基づき、今年度事業計画の実績と評価（10点満点）について再評価を行ったが、変更なく承認された。

以下は事業項目とその評価である。（評価、次年度目標にのみ掲載）

1. がんの病態、標準的治療法等がん診療及びがんの予防・早期発見等に関する一般的な情報の提供体制の整備
評価： 8点
次年度：次年度も引き続き継続する
2. 診療機能、入院・外来の待ち時間及び医療従事者の専門とする分野・経歴など、地域の医療機関及び医療従事者に関する情報の収集、提供体制の整備
評価： 1点
次年度：次年度も引き続き継続する
3. 地域の医療機関及び医療従事者等におけるがん医療の連携協力体制の事例に関する情報の収集、提供体制の整備
評価： 8点
次年度：次年度も引き続き継続する
4. セカンドオピニオンの提示が可能な医師の紹介体制の整備
評価： 8点
次年度：次年度も引き続き継続する
5. がん患者の療養上の相談体制の整備
評価： 8点
次年度：次年度も引き続き継続する

6. アスベストによる肺がん及び中皮腫に関する医療相談体制の整備

評価： 1点

次年度：次年度も引き続き継続する

7. (その他相談支援に関すること) 相談支援に関し十分な経験を有するがん患者団体との連携協力体制の構築

評価： 8点

次年度：次年度も引き続き継続する

3. 次年度年間事業計画とその予算（案）について

資料8に基づき、次年度の事業計画として7つの事業計画を目標に掲げ、各事業毎に係る費用と費用負担施設について協議された。また、一部の事業に関しては、具体的目標数値を設定し、再度修正が行われた。

4. 次回の部会日程

平成23年2月15日(火)15時～ がんセンターにて開催されることが承認された。

平成 22 年度第 10 回沖縄県がん診療連携協議会 相談支援部会議事要旨

日 時： 平成 22 年 2 月 25 日（火） 15:00～17:00

場 所： 琉球大学医学部附属病院 がんセンター

出席者： 7名 喜納海里(マインドケアおきなわ)、金城尚美(沖縄県立中部病院)、
樋口美智子(那覇市立病院)、増田昌人(琉球大学医学部附属病院)
西田悠希子(琉球大学医学部附属病院)

欠席者： 2名 田名勉(友声会：患者) 玉城徳正(患者遺族)、
山川宗貞、(沖縄県医務課)、仲村実和子(北部地区医師会病院)、

陪席者： 1名 城間駒生(琉球大学医学部附属病院)

協議に先立ち、平成 22 年度第 9 回沖縄県がん診療連携協議会・相談支援部会議事要旨が承認された。

【報告事項】

1. がん患者ゆんたく会について（1月）

資料 2-2、2-3、2-4、に基づき、1月に各拠点病院にて開催された患者サロン及び沖縄がん患者ゆんたく会の報告書について確認が行われた。

2. がん相談件数（1月）

資料 3 に基づき、樋口部会長より 1 月のがん相談件数について報告があった。

北部地区医師会病院	<u>未報告</u>	
沖縄県立中部病院	<u>111件</u>	
那覇市立病院	<u>54件</u>	
琉大病院	<u>44件</u>	<u>(全て1月述べ件数)</u>

3. 患者必携「地域の療養情報」改訂版製作について

別紙資料に基づき、「地域の療養」最終データの確認が行われた。一部加除訂正があり、修正後業者へ提出する事が報告された。

【協議事項】

1. 患者必携「がんになったら手にとるガイド」および「患者さんのしおり」の配布方法について

資料 4-1、資料 4-2、資料 4-3 に基づき、厚労省及び国立がん研究センターより各がん診療連携拠点病院での患者必携配布・普及についての協力依頼があり、その取り組みとして、西田委員より琉大病院で患者必携の配布方法について説明があった。琉大病院では、主治医より新たにがんと診断された患者さんには「患者さんのしおり」と「地域の療養情報」を配布し、既にごんと診断されている患者さんへは「3つ折りリーフレット」と「地域の療養情報」の配布を予定している。また、院内周知を強化するため、職員研修会の開催を予定していることが報告された。

那覇市立病院では、まずは看護部や外来を中心に周知し、配布先についてはこれから検討していくと話し、同様に中部病院でも配布先についてはこれから検討する事が報告された。また、周知強化のため、各医療機関毎に院内職員向け研修会を開催することも検討された。

2. 地域の療養情報の配布先について

資料5-1、資料5-2、資料5-3に基づき、地域の療養情報の配布先について協議された。その中で、資料5-1については概ね予定通りの部数で配布する事とし、クリニックについては1部ずつ配布する事に変更された。また、地域の療養情報以外にも患者必携に関する案内誌等は、普及活動を含めて以下の通り配布される事が承認された。

- ① 各拠点病院及び支援病院、またはがん登録を行なっている医療施（資料5-1，資料5-2参照）
設用4点セット
「がんになったら手にとるガイド」（見本版）
「患者さんのしおり」
「地域の療養情報」
「がんになったら手にとるガイド」のご案内用3つ折りリーフレット
- ② 標準的ながん診療をおこなっている診療所（資料5-3参照）3点セット
「患者さんのしおり」
「地域の療養情報」
「がんになったら手にとるガイド」の案内用3つ折りリーフレット

また、地域の療養情報については、各医療機関へ事前に活用についてのアンケート調査（配布部数、配布先リスト、配布後どのような効果が得られたか等）を行なう事について、通知しておくこととなった。

3. 各医療機関での講演会及び研修会の日程について

各医療機関での研修会及び講演会について、これまで日程の重なりが多く見られたため、今後は日程が重ならない様、研修会及び講演会日程を協議会ホームページへアップすることとなった。

4. 次回の部会日程

平成23年2月25日(火)15時～ がんセンターにて開催されることが承認された。

平成 22 年度第 11 回沖縄県がん診療連携協議会 相談支援部会議事要旨

- 日 時： 平成 22 年 3 月 29 日（火） 15:00～17:00
- 場 所： 琉球大学医学部附属病院 がんセンター
- 出席者： 6 名 田名勉（友声会：患者）、喜納海里（マインドケアおきなわ）、
金城尚美（沖縄県立中部病院）、樋口美智子（那覇市立病院）、
増田昌人（琉球大学医学部附属病院）、
西田悠希子（琉球大学医学部附属病院）
- 欠席者： 3 名 玉城徳正（患者遺族）、山川宗貞、（沖縄県医務課）、
仲村実和子（北部地区医師会病院）、
- 陪席者： 1 名 城間駒生（琉球大学医学部附属病院）

協議に先立ち、平成 22 年度第 10 回沖縄県がん診療連携協議会・相談支援部会議事要旨が承認された。

【報告事項】

1. がん患者ゆんたく会について（2 月）
資料 2-2、2-3、2-4、に基づき、2 月に各拠点病院にて開催された患者サロン及び沖縄がん患者ゆんたく会の報告書について確認が行われた。
2. がん相談件数（2 月）
資料 3 に基づき、樋口部会長より 2 月のがん相談件数について報告があった。

北部地区医師会病院	<u>未報告</u>	
沖縄県立中部病院	<u>97 件</u>	
那覇市立病院	<u>未報告</u>	
琉大病院	<u>件</u>	<u>(全て 2 月述べ件数)</u>
3. 患者必携配布・普及に向けての琉大病院での取り組みについて
別紙資料に基づき、患者必携配布・普及に向けての琉大病院での取り組みについて、西田委員より説明があった。琉大病院では 3 月 30 日（水）に院内職員向けの研修会を予定し、更に 5 月 1 日より一部の外来でがんと診断された患者さんへ配布されることが報告された。他拠点病院でも、同様に取り組むことが検討された。

【協議事項】

1. 患者必携「がんになったら手にとるガイド」および「患者さんのしおり」の配布方法について
別紙資料に基づき、平成 23 年度相談支援部年間事業計画においてアウトカム目標をベースとした計画への見直しについて協議された。その中で、中期目標（2 年）、最終目標（7 年）を定め、その達成のためのアウトカム目標を組み立てた。
以下、部会内で協議したものをまとめたものである。（別紙参照）

今後は、このワークシートを基に、活動を長期に計画的に実施していくことが確認された。

4. 次回の部会日程

平成23年4月22日(金)15時～ がんセンターにて開催されることが承認された。

平成23年度第1回沖縄県がん診療連携協議会 相談支援部会議事要旨

日時：平成22年4月28日（木） 15:00～17:00
 場所：琉球大学医学部附属病院 がんセンター
 出席者：6名 田名勉（友声会：患者）、
 金城尚美、神谷八重子（沖縄県立中部病院）、
 樋口美智子（那覇市立病院）、増田昌人（琉球大学医学部附属病院）、
 西田悠希子（琉球大学医学部附属病院）
 欠席者：4名 玉城徳正（患者遺族）、山川宗貞（沖縄県医務課）、
 喜納海里（マインドケアおきなわ）、仲村実和子（北部地区医師会病院）、
 陪席者：1名 城間駒生（琉球大学医学部附属病院）

協議に先立ち、平成22年度第11回沖縄県がん診療連携協議会・相談支援部会議事要旨が承認された。

【報告事項】

1. がん患者ゆんたく会について（3月）

資料2-2、2-4、に基づき、3月に各拠点病院にて開催された患者サロン及び沖縄がん患者ゆんたく会の報告書について確認が行われた。

（那覇市立病院がん患者サロン3月分は次回報告）

2. がん相談件数（3月）

資料3に基づき、樋口部会長より3月のがん相談件数について報告があった。

北部地区医師会病院 未報告

沖縄県立中部病院 83件

那覇市立病院 未報告 2月74件

琉大病院 62件

(全て3月述べ件数)

3. 患者必携配布・普及に向けての琉大病院職員研修会アンケート集計結果

資料4に基づき、3月30日（水）に琉大病院にて開催された「患者必携職員研修会」のアンケート集計結果について、西田より報告があった。全体（76人）の評価のうち、約50%の人が「患者必携は、患者さんにとっても、医療者にとっても役に立つ」という評価であった。また、今後の活用についても、半数の医療者が、「活用したい」と示していた。今後の課題としては、視力障害や、理解の難しい方への対応について問われている。

【協議事項】

1. 次年度相談支援部会年間事業計画の見直しについて

別紙資料に基づき、平成23年度相談支援部会年間事業計画においてアウトカム目標をベースとした計画への見直しについて再度協議された。

その中で、当部会として県民全体へがん相談窓口を周知していく必要があるのか協議されたが、県民全体への啓発活動は普及啓発部会の枠とみなし、当部会としては、がん患者およびその家族を対象にがん相談窓口の周知を徹底する事が承認された。

施策3である「相談窓口の周知を目的としたチラシの配布」については、配布対象者は県民全体を含めるのか、がん患者およびその家族を主とするのか明確にしたうえで、より効果的な配布方法を検討する必要がある事が伝えられた。

また、増田委員より、今後は、がん相談の質の評価、(満足度評価、悩みの解決度調査)とがん相談件数の評価を行なう必要があることが伝えられ、先ずは今年度の上半期(9月)迄に、患者ニーズ調査内容の検討と作成を行なう事が承認され、事業計画(対策1)として追加された。

がん相談件数の評価については、各施設での年間がん患者数を把握したうえで、がん相談件数の伸び率を設定する事となった。

また、事業計画書については、今年度着手する事業のみ計画とし、次年度以降については、その都度加除訂正する事が承認された。

2. 新部会委員選定について

平成23年度より、以下4人の方を、新たに部会委員として委嘱依頼する事が承認された。

秦 克之 (中頭病院 医療相談室)

望月 祥子 (ハートライフ病院地域医療連携室)

伊藤 淳司 (沖縄病院地域医療連携室)

高嶺 ひとみ (豊見城中央病院相談室)

4. 次回の部会日程

日 程 : 平成23年5月19日(木)、20日(金) (要調整)

時 間 : 15時～ がんセンターにて開催されることが承認された。